

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成30年1月11日(2018.1.11)

【公表番号】特表2016-517757(P2016-517757A)

【公表日】平成28年6月20日(2016.6.20)

【年通号数】公開・登録公報2016-037

【出願番号】特願2016-512448(P2016-512448)

【国際特許分類】

A 6 1 B 6/03 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 6/03 3 2 1 D

【手続補正書】

【提出日】平成29年11月27日(2017.11.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

静止的な側と、少なくとも 1 つの整列構造を備える回転可能な側とを含む、アイソセンタを備える環状軸受と、

前記回転可能な側に機械的に連結される回転ガントリと、

前記回転可能な側の前記少なくとも 1 つの整列構造と相補的である少なくとも 1 つの相補的な整列構造を含む、撮像構成部品とを含み、

前記回転ガントリは、前記撮像構成部品と前記回転可能な側との間にあり、前記撮像構成部品は、前記少なくとも 1 つの整列構造及び前記少なくとも 1 つの相補的な整列構造を通じて、前記アイソセンタと整列させられる、

撮像システム。

【請求項 2】

前記撮像構成部品は、前記回転ガントリに機械的に固定されない、請求項 1 に記載の撮像システム。

【請求項 3】

前記撮像構成部品は、前記回転可能な側に機械的に固定される、請求項 1 に記載の撮像システム。

【請求項 4】

前記撮像構成部品は、前記少なくとも 1 つの整列構造を通じて固定される、請求項 3 に記載の撮像システム。

【請求項 5】

整列装置を更に含み、前記撮像構成部品は、前記整列装置を介して整列させられ且つ固定され、前記整列装置は、前記少なくとも 1 つの整列構造及び前記少なくとも 1 つの相補的な整列構造の両方と物理的に係合する、請求項 4 に記載の撮像システム。

【請求項 6】

前記整列装置は、ネジ又はボルトを含む、請求項 5 に記載の撮像システム。

【請求項 7】

整列装置を更に含み、該整列装置は、前記少なくとも 1 つの整列構造及び前記少なくとも 1 つの相補的な整列構造の両方を通じて延びて、前記回転ガントリ及び前記撮像構成部品を整列させる、請求項 1 に記載の撮像システム。

【請求項 8】

前記撮像構成部品は、前記回転ガントリに機械的に固定される、請求項 7 に記載の撮像システム。

【請求項 9】

前記整列装置は、前記少なくとも 1 つの整列構造及び前記少なくとも 1 つの相補的な整列構造内に留まり、前記撮像構成部品が回転フレームに機械的に固定された後に、前記回転ガントリ及び前記撮像構成部品を整列させる、請求項 8 に記載の撮像システム。

【請求項 10】

前記整列装置は、前記少なくとも 1 つの整列構造及び前記少なくとも 1 つの相補的な整列構造から取り外され、前記撮像構成部品が回転フレームに機械的に固定された後に、前記回転ガントリ及び前記撮像構成部品を整列させる、請求項 8 に記載の撮像システム。

【請求項 11】

前記整列装置は、少なくとも 2 つのサブ整列装置を含む、請求項 5 に記載の撮像システム。

【請求項 12】

前記整列装置は、単一の整列装置を含む、請求項 5 に記載の撮像システム。

【請求項 13】

前記撮像構成部品は、検出システム、放射線源、及びコリメータのうちの少なくとも 1 つを含む、請求項 1 に記載の撮像システム。

【請求項 14】

前記整列構造は、前記相補的な整列構造が前記整列構造と整列された状態に維持されるときに、前記撮像構成部品が前記アイソセンタと整列された状態に維持され且つ並進及び回転することが抑制されるような、機械的ストップをもたらす、請求項 1 に記載の撮像システム。

【請求項 15】

撮像システムの少なくともサブ部分を提供することを含み、前記サブ部分の少なくとも検出システムが、前記サブ部分の環状軸受の回転部分と空間的に整列させられ且つ共に回転することで、前記検出システムは、前記回転部分のアイソセンタと空間的に整列させられ、前記サブ部分の回転ガントリが前記検出システムと前記回転部分との間にあり、前記検出システムは、前記検出システムが締結装置を通じて前記回転部分に固定されるときに、前記アイソセンタと自動的に空間的に整列させられる、方法。

【請求項 16】

前記検出システムは、前記回転ガントリに固定されない、請求項 15 に記載の方法。

【請求項 17】

前記検出システムは、前記回転ガントリにも固定される、請求項 15 に記載の方法。

【請求項 18】

前記回転ガントリは、前記検出システム及び前記回転部分の前記整列に影響を与えない、請求項 15 に記載の方法。

【請求項 19】

静止的な側と、少なくとも 1 つの整列構造を備える回転可能な側とを含む、アイソセンタを備える環状軸受と、

前記回転可能な側に機械的に連結される回転ガントリと、

前記回転可能な側の前記少なくとも 1 つの整列構造と相補的である少なくとも 1 つの相補的な整列構造を含む、撮像構成部品と、

整列装置とを含み、

前記回転ガントリは、前記撮像構成部品と前記回転可能な側との間にあり、前記撮像構成部品は、前記整列装置が前記少なくとも 1 つの整列構造及び前記少なくとも 1 つの相補的な整列構造の両方の内に同時に据え付けられるときに、前記アイソセンタと自動的に空間的に整列させられる、

撮像システム。